



**平成28年
第2回臨時会**

議会役員を改選

議長に長畑 浩則 議員

副議長に吉田 裕彦 議員

平成28年第2回臨時会が、5月18日に開会しました。

この臨時会では、市長から提出された専決処分の承認と、議員から提出された意見書の審議を行い、それぞれ可決しました。

その後、議長、副議長の選挙をはじめ、一部事務組合の選挙を行いました。その結果、議長に長畑 浩則議員、副議長に吉田 裕彦議員が当選しました。

就任あいさつ



議長 長畑 浩則



副議長 吉田 裕彦

はじめに、平成28年熊本地震により、お亡くなりになられた方々に、謹んでお悔やみ申し上げますとともに、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

私たちは、このたびの臨時会におきまして、議長並びに副議長に就任致しました。もとより微力ではございますが、円滑で市民にとって分かりやすい議事運営に努め、市政の発展に寄与するよう努力して参ります。

議会におきましては、平成24年に制定いたしました、議会基本条例の見直しを本年3月に行い、新たに「危機管理体制の整備」を追加いたしました。

大規模な自然災害など緊急事態が発生したときは、災害対策連絡会議を設置するとともに、市民の安全確保に努め、議員の役割や行動を明確化し、議員自らが迅速かつ適切な対応を図るものであります。

市議会といましても、市と連携を密にし、これまで以上に安心・安全なまちづくりを進めていく所存でありますので、市民の皆様には、なお一層のご支援、ご協力をお願い申し上げ、就任のご挨拶と致します。

案件名		結果	審議結果一覧
専決処分の承認を求めることについて (四條畷市立幼稚園条例の一部を改正する条例の制定について)	ヘイトスピーチ対策について法整備を含む強化策を求める意見書について		
○	○	長畑 浩則 藤本 美佐子 島嶋 遼	賛成 賛成
○	○	大矢 亮巳 吉田 裕彦 豊田 遼	賛成 賛成
○	○	荒川 崇里 豊田 遼	賛成 賛成
○	○	森本 勉	賛成 賛成
○	○	岸田 敦子	日本共産党市会議員団 賛成 賛成

※瓜生照代議員は議長であるため、採決には参加できません。

平成28年 第1回臨時会

四條畷市小中学校の廃止の是非に係る 校区住民投票条例の制定を否決

4月8日、3人の条例制定請求代表者が署名簿を添えて、

請求代表者が署名簿を添えて、小学校又は中学校の廃止について、その校区に居住する住民の直接投票「住民投票」を行う制度を設けることにより、小学校又は中学校の廃止が校区住民の多数意思に反して行われることがないことを保障し、もつて地域が住民にとつて安心して子育てできる場となるようすることを目的とした、四條畷市小中学校の廃止の是非に係る校区住民投票

止の是非に係る校区住民投票条例制定請求書を提出し、市長は11日これを受理し、地方自治法に基づき議会を招集し、第1回臨時会が4月18日から27日までの10日間の会期で開会しました。

臨時会初日の18日は、市長が四條畷市小中学校の廃止の



※意見書は下段に記載

最終日の27日は、条例制定請求代表者3人が意見陳述を行い、続けて代表者3人は参考人として招致され議員から質疑を受けました。

その後、質疑、自由討議、討論を行ったのち採決を行い、直接請求に係る議案は、賛成

その後、質疑、自由討議、討論を行つたのち採決を行い、直接請求に係る議案は、賛成少数のため否決されました。

最終日の27日は、条例制定請求代表者3人が意見陳述を行い、続けて代表者3人は参考人として招致され議員から質疑を受けました。

是非に係る校区住民投票条例案に対する意見書を附して上程し、条例制定請求代表者3人に意見陳述の機会を付与する旨の承認と専決処分の承認2件を議決しました。

(略) 続きまして、本条例案に対する私の意見を申し上げます。先ず、請求の要旨についてでござります。

まちづくり意見交換会などからの意見等を要素に、各委員がそれぞれの考えに沿い、十分な議論を重ね答申を導き出されており、ご指摘の内容とは合致しないと理解する次第であります。

の意思を実現する直接民主制の一つの手段として直接請求制度があります。

この権利を行使するためには、選挙権を有する者の一定以上の署名が必要となります。

市長の意見書

できないという結論には、直接的に結びつかないと認識しております。なお、学校適正配置審議会では、

住民の直接請求制度とは

審議結果一覧				
案件名				賛否状況 (○賛成×反対)
否決 賛成少数	承認 全会一致	承認 全会一致	結果	
四條畷市小中学校の廃止の是非に係る校区住民投票条例の制定について	專決処分の承認を求めるについて(平成27年度四條畷市一般会計予算(第7号))	專決処分の承認を求めるについて(平成27年度四條畷市一般会計予算(第7号))	否決	賛成: 佐藤本 美佐子、大友 駿、吉田 裕志、岸田 敏子 反対: 佐藤 伸也、福澤 小原、森本 勉 棄権: 野村 美佐子、大友 駿、吉田 裕志、岸田 敏子 なわて政新会 市議会公明党 市議会自民党 日本共産党市議員団
四條畷市小中学校の廃止の是非に係る校区住民投票条例の制定について	×	○	○	賛成: 佐藤本 美佐子、大友 駿、吉田 裕志、岸田 敏子 反対: 佐藤 伸也、福澤 小原、森本 勉 棄権: 野村 美佐子、大友 駿、吉田 裕志、岸田 敏子 なわて政新会 市議会公明党 市議会自民党 日本共産党市議員団
四條畷市小中学校の廃止の是非に係る校区住民投票条例の制定について	×	○	○	賛成: 佐藤本 美佐子、大友 駿、吉田 裕志、岸田 敏子 反対: 佐藤 伸也、福澤 小原、森本 勉 棄権: 野村 美佐子、大友 駿、吉田 裕志、岸田 敏子 なわて政新会 市議会公明党 市議会自民党 日本共産党市議員団
四條畷市小中学校の廃止の是非に係る校区住民投票条例の制定について	○	○	○	賛成: 佐藤本 美佐子、大友 駿、吉田 裕志、岸田 敏子 反対: 佐藤 伸也、福澤 小原、森本 勉 棄権: 野村 美佐子、大友 駿、吉田 裕志、岸田 敏子 なわて政新会 市議会公明党 市議会自民党 日本共産党市議員団
四條畷市小中学校の廃止の是非に係る校区住民投票条例の制定について	○	○	○	賛成: 佐藤本 美佐子、大友 駿、吉田 裕志、岸田 敏子 反対: 佐藤 伸也、福澤 小原、森本 勉 棄権: 野村 美佐子、大友 駿、吉田 裕志、岸田 敏子 なわて政新会 市議会公明党 市議会自民党 日本共産党市議員団

本会議討論

四條畷市小中学校の
廃止の是非に係る
校区住民投票条例の制定

反対

瞬ビジョンの会▼校区再編に関し2点の内容をクリアして頂きたい。まず1点目は、瞬小に関しては一切活用しない。2点目は、南中の校舎や体育館を土砂災害に耐えられる建物にし、建設位置を少しでも西側に移動する。ただし、避難施設を確保することで済むものではなく、引き続き土砂災害警戒区域内にお住まいの地域住民の安全対策を行うこと。この瞬小、南中の2つの問題を最重要視した上で、小中学校の校区再編案を進めるべきであると考える。しかし、ここで計画を止めてしまうと、既に新校区へ通学している児童生徒への影響は、図り知れないものであると判断する。

以上の点を鑑み、この条例が可決された場合、学校統廃合の是非が教育委員会の示された教育環境整備計画の目的と違う方向へ進む懸念がある限り、賛成

はできない。しかし、これほど多くの署名が集まつたことに対し、行政として市民への説明不足であつたことは明らかであり、教育委員会も猛省を促すものであると指摘し、反対する。

なわて政新会▼4000人を超える署名から理解しなければならないのは、多くの市民が校区再編について関心をもつているということである。

校区住民投票条例の制定に対し、署名された多くの市民は市からの説明や周知が不十分であることに不満を抱いている方も多く含まれていると推測され、行政は真摯に受け止めるべきである。

しかし、校区住民投票条例に関する市全体で総合的な観点から判断する必要があると認識し、それと同時に現状の問題点や今後、起こり得る問題点に關し、しつかり対策する必要がある。



市議会公明党▼今回の再編整備は、全市的な事業であり公平性、公正性の観点から問題があることと、現東小と南中が土砂災害警戒区域に位置し、児童生徒の安全確保に課題があること、また本条例が可決されれば、すでに新校区へ通学している児童生徒にかえつて混乱を与え、その影響は図りしれないものであることから、反対せざるを得ないと判断する。

この条例案に対する市長の意見書の中で「本条例の制定についての直接請求は、4067人の市民の様々な思いがあると理解する」と言っておられるが、市民にそのような思いを抱かせたのは、行政として説明責任を果たしていないということであり、教育委員会、市長部局に猛省を促すものである。

議員は住民の声の代弁者であり、議会は住民の意見を聞き、その意見をもとに政治判断する場である。

議会は、市民の意見を聞かない行政の態度を黙つて見過ごしてよいのか。

本条例を否決することは、市民の考え方を聞かなくともよいという判断に等しく、それは良識のない態度ではないのか。

議会としても市民の声を聞いた上で、再度判断するという態度を示していただきたい。

この問題を真剣に考えて頂くよう切に願い、賛成する。

市議会自民党▼今回の計画について教育委員会が事前に説明を行ったのは、わずか八百数十人

で、これは明らかに法律違反である。また、財政面においても未だ市民への説明がない。

議会は、市民から付託を受けた代表者であるが、これだけ市民生活に大きく影響を及ぼすものについては、それを明確な争点として個々の議員が意見を明確にした上で審判するべきである。

今回初めて、多くの市民が署名された重みを行政側はしっかりと受け止め、この問題は、継続調査を行るべきと判断する。

今回の校区選択制で、すでに決められた方については、そのままその意志を尊重し、卒業まで新校区に通学されたらよいと判断する。

市長は、就学前の子どもたちや、今後、本市に住むかもしれない市民に対し、何一つ誠意を示されず、将来のまちの設計図を自ら破棄しようとしている。

今回の直接請求を受け、市長は市民の思いを受け止めて頂くよう願い、賛成する。

この直筆の手紙は、わざわざ八百数十人

新しい議会の構成

平成28年5月18日現在

議長 長畠 浩則

副議長 吉田 裕彦

監査委員(議員内選任) 大川 泰生

◎委員長 ○副委員長

常任委員会(定数)	所属委員名
教育福祉常任委員会(6)	◎渡辺 裕 ○島 弘一 長畠浩則 小原達朗 岸田敦子 大川泰生
総務建水常任委員会(6)	◎曾田平治 ○大矢克巳 藤本美佐子 森本 勉 吉田裕彦 瓜生照代
予算決算常任委員会(9)	◎島 弘一 ○岸田敦子 藤本美佐子 森本 勉 大矢克巳 曾田平治 瓜生照代 小原達朗 渡辺 裕

◎委員長 ○副委員長

特別委員会名(定数)	所属委員名
四條畷市産業振興 ビジョンの策定に係る 特別委員会(12)	◎小原達朗 ○藤本美佐子 長畠浩則 島 弘一 森本 勉 大矢克巳 吉田裕彦 曾田平治 瓜生照代 岸田敦子 渡辺 裕 大川泰生

◎委員長 ○副委員長

議会運営委員会	会派代表者会議	議会だより編集委員会
◎瓜生照代 ○渡辺 裕 藤本美佐子 大矢克巳	議長 長畠浩則 副議長 吉田裕彦 幹事長 藤本美佐子 幹事長 渡辺 裕 幹事長 瓜生照代	◎長畠浩則 ○吉田裕彦 島 弘一 大矢克巳 小原達朗

会派構成表

◎幹事長

会派名	所属議員名
瞬ビジョンの会	◎藤本美佐子 長畠浩則 島 弘一
なわて政新会	◎渡辺 裕 大矢克巳 吉田裕彦 大川泰生
市議会公明党	◎瓜生照代 曾田平治 小原達朗
会派に属さない議員	森本 勉 岸田敦子

※5月19日の会派代表者会議において、会派の構成議員数を2名以上と改正したことによ
り、市議会自民党、日本共産党市会議員団は会派名として呼称しないことになりました。

一部事務組合など一部に変更が生じ、次のとおりとなりました。

大阪府後期高齢者医療議会議員	平成28年4月28日期満了に伴い、大川泰生議員は辞職されました。
くすのき広域連合議会議員	大矢克巳 小原達朗 瓜生照代 岸田敦子
大東四條畷消防組合議会議員	島 弘一 曾田平治 瓜生照代 渡辺 裕
東部大阪治水对策促進議会議員	長畠浩則 島 弘一 曾田平治
四條畷市環境審議会委員	瓜生照代 岸田敦子 大川泰生
四條畷市住居表示審議会委員	島 弘一 大矢克巳 曾田平治 瓜生照代 岸田敦子

議会を傍聴しましょう!

本会議・委員会の開会当日、受付に申し出るだけで、
簡単に傍聴できます。
ぜひ、お気軽ににお越しください。
詳細につきましては、議会事務局まで
お問い合わせください。



平成28年第1回臨時会の傍聴者数は、延べ49人でした。

このたびの熊本地震により、
お亡くなりになられた方々に
深く哀悼の意を表し、また被
災された多くの皆様にお見舞
い申し上げますとともに、一
日も早い被災地の復興を心よ
りお祈り申し上げます。

四條畷市議会は、5月2日、
市議会議員の総意として総額
10万円の義援金を、全国市議
会議長会九州市議会議長会災
害義援金口座に送金しました。

市議会全議員による義援金